

STAGE+を楽しむ(141)(HP 掲載)
—ドゥエニャスのメンデルスゾーン—

1. 始めに

前報(140)に引き続き、STAGE+のマリア・ドゥエニャスが奏でるメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、マリア・ドゥエニャスが奏でるメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲の演奏を選びました。

収録配信 2024年3月17日 4:00

マリア・ドゥエニャスが奏でるメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲
フランス放送フィルハーモニー管弦楽団

1. 再配信 2024年3月17日 10:00

2. 再配信 2024年3月17日 20:00

2021年に「ユーディ・メニューイン国際コンクール」で1位と聴衆賞を獲得したことで注目を集めたマリア・ドゥエニャス。世界中のオーケストラと共演を重ねている彼女は本映像でミッコ・フランク率いるフランス放送フィルハーモニー管弦楽団と共演し、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を披露しています。卓越した技術と美音により、この名曲の魅力を改めて再確認させてくれる演奏です。同じ作曲家による堂々たる作品、交響曲第5番《宗教改革》も注目の演奏です。

ソリスト:

マリア・ドゥエニャス (ヴァイオリン)

演奏:

フランス放送フィルハーモニー管弦楽団

指揮:

ミッコ・フランク

曲目:

アントン・ヴェーベルン パッサカリア op. 1

フェリックス・メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲ホ短調 op. 64

フェリックス・メンデルスゾーン 交響曲第5番ニ短調 op. 107 《宗教改革》



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpL を接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

また、CDクリーナーの効果(9)で報告しましたようにPCのストリーミング再生において、PCの液晶画面とLAN iSilencer とルーター に対するCDクリーナーの処理を行っています。

2024年3月17日10:00の再配信を試聴しました。

ヴェーベルンのパッサカリアは、初めて聴く曲で、神秘的な表情が続きます。

メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲は、お馴染みの曲で、ドゥエニャスは以前にベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を聴いています。細身の澄んだ音の繊細で優雅な演奏です。

メンデルスゾーンの交響曲第5番《宗教改革》は、メンデルスゾーンらしいロマン派の音楽でありながら、どこか厳粛な趣のある曲ですが、配信は曲の途中で終わりました。



4. まとめ

LAN アクセラレーターと Crstal EpL その他の効果により、ドゥエニャスのヴァイオリンの澄んだ音の潜在的な表現が再現されていました。

以上